

工事入札参加申込書等の記載要領

◎ 記載方法

工事入札参加申込書及び様式1～4の該当各項目に必要な事項の記載又は☑(又は■)を記載する。

◎ 工事入札参加申込書

○ 入札参加希望種別及び申込区分

- ・ 入札参加工事種別
希望する工事は複数でも可とする。
- ・ 申込区分
申込みが初めての場合は「新規」、前年度、申込済みで新たな工事の入札参加を追加希望する場合は「追加」、前年度と同様の工事の入札参加希望で変更のない場合は「継続」とし、最初の申込み年度を記載する。

・ 添付書類

新規の場合は「全必要書類」、追加の場合は「追加書類」及び「変更書類の有無」、継続の場合は「変更書類の有無」を記載する。

○ 添付書類及び変更項目等

追加、継続申込で、前年度と記載事項に変更のない書類は再提出不要

1 会社概要、格付名簿登録及び入札参加希望工事等

- ・ 添付する書類及び変更項目を記載する。新規の場合は変更項目の記載は不要

2 技術的適正、各技術者及び参考項目

- ・ 入札参加工事種別、添付する書類及び変更項目を記載する。
- ・ 新規又は追加の場合は変更項目の記載は不要
- ・ 複数工事希望の場合は継紙を用いて入札参加工事種別毎に記載する。継紙を使用する場合は右下の欄外の「有」にチェックを入れる。複数工事を希望しない場合は欄外の「無」にチェックを入れ、継紙は添付しないこと。

◎ 様式1

○ 会社名及び支店等名

- ・ 「県内支店等名」は沖縄県内に支店等がない場合又は工事を担当しない場合は記載不要
- ・ 「担当者、連絡先」は工事、入札を担当する本社又は県内支店等所属の担当者、連絡先を記載。担当しない本社又は県内支店等は記載不要

○ 沖縄県建設業者格付名簿登録

- ・ 登録業種及び等級を記載し、入札参加適格合格通知書(写)を添付すること。

○ 入札参加希望工事等

- ・ 入札参加希望種別毎に具体的な入札参加希望工事(複数可)を記載する。
- ・ 「道路標識・標示関連一括工事」は「道路標識関連工事」、「道路標示関連工事」も希望するものとする。

◎ 様式2

○ 資格基準項目

該当する資格基準の項目を記載

○ 工事請負実績等

1 請負工事内容

- ・ 下請負の場合、「請負金額」「工事(委託)概要」は下請負金額、下請負工事(委託)の概要を記載。他は元請負の内容
- ・ 技術者の実務経験実績の場合、担当した請負工事の内容を記載

2 元請負会社

- ・ 下請負工事実績、技術者実務経験実績の場合に記載する。

3 技術者

- ・ 技術者実務経験実績の場合に記載する。

○ 添付資料

- ・ 「発注機関、工事名、工期、請負金額」が確認できる書類(契約書の写等)を添付する。
- ・ 下請負実績の場合は「発注機関、工事名、工期、元請負業者、下請負金額」が確認できるものを添付する。
- ・ 技術者経験実績の場合は「発注機関、工事名、工期」及び「主任(監理)技術者の実績」が確認できるものを添付する。

◎ 様式 3

○ 配置可能な主任(監理)技術者の有資格者数

- ・ 工事を請負った場合、配置可能な主任(監理)技術者の人数を沖縄県内外の勤務地別に記載する。(本社、支店等の専任技術者は除く)
- ・ 該当する資格要件(建設業法7条及び15条のイ~ロ)の人数を記載する。
- ・ 「内訳(認定資格)」は建設業法7条(15条)のイに該当する資格保有者数を記載する。複数の資格を保有する場合は代表する一つの資格とする。
- ・ (*1)は建設業法15条第2項イの認定資格を示す。
- ・ 「技術講習」は「配置可能な主任(監理)技術者」の中で各技術講習修了者数を記載する。

○ 交通信号機関連保守委託業務については、記載、添付不要

◎ 様式 4

○ 参考確認項目なので、添付、記載が無くてもかまわない。

○ 各資格の有資格者及び作業車等保有状況

- ・ 「有資格者数」は様式3の「配置可能な主任(監理)技術者」を含む有資格者数を記載する。